

梅ノ辻クリニックは、頭痛に力を入れているクリニックとして、皆様に頭痛のいろいろな情報を提供してゆきたいと思えます。



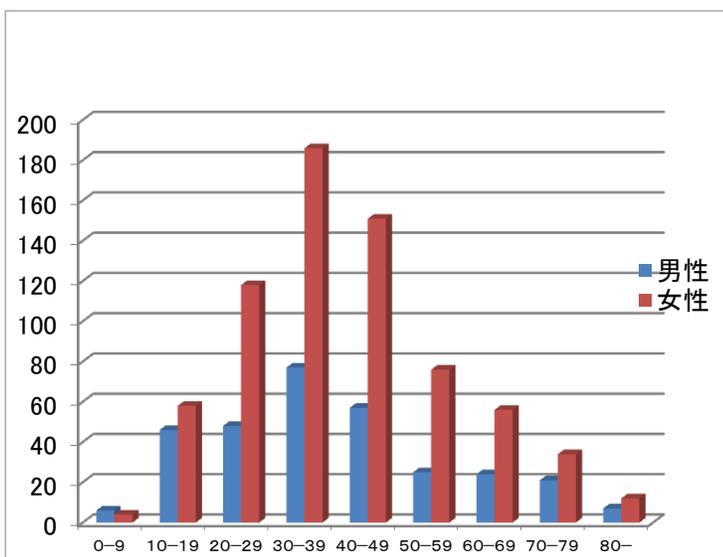
トピックス



梅ノ辻クリニック 2015年頭痛患者さんの統計

2015年頭痛外来統計のページにも載せていますが、ここではさらに詳しく解説したいと思います。2015年(1月～12月)は、**頭痛の新しい患者さんは1006人**来院されました。1000人の大台を突破し、梅ノ辻クリニックで頭痛外来を始めてから、多くの方々に認められた証として一つの区切りとなったと思えます。このようにあらためて頭痛に悩んでおられる患者さんが多いことがよくわかります。その内訳は1006人中、女性695人、男性311人で、**女性が男性の2.2倍**でした。

さて頭痛のなかで、**もっとも多い頭痛は片頭痛**で564名(男性129名、女性435名)来られています。このように片頭痛に限ると、女性に圧倒的に多いのが片頭痛です。今、片頭痛に対しては、まさに痛いときに飲む頓服薬、そして頭痛の回数が多い場合に、予防的に飲む薬などがあり、非常にバラエティに富んでいます。とくに若い方の片頭痛の予防にはロメリジン(商品名：ミグシス、テラナス)がよく効きます。また目の前にギザギザが見えて、そのあと約30分後くらいに強い頭痛がはじまる、いわゆる「前兆のある片頭痛」の方の予防薬には、バルプロ酸(商品名：セレニカ、デパケン)が著効します。2015年もたくさんの方に予防薬を処方し、多くの方に頭痛がよくなったと喜んでいただきました。また、このたび2015年に新たに始めた治療としては、**群発頭痛に対する在宅酸素療法**です。今日本では、群発頭痛に対する治療としての酸素吸入は、医療保険上認められておりませんので、自費での治療となります。酸素がよく効く群発頭痛の患者さんには、自宅に酸素を持ち込んでいただき、痛いときにはいつでも酸素を吸うことによって頭痛を和らげていただくことにしました。2人の群発頭痛の患者さんに行っていたいただきましたが、2人とも大変喜んでいただきました。これからも行って行ければ良いと思えます。



梅ノ辻クリニック

2015年：新しい頭痛患者さん1006人の
年齢、性別 統計

片頭痛：564人(男性129、女性435)
緊張型頭痛：164名(男性59、女性105)
群発頭痛：35名(男性27、女性8)

横軸：年齢 縦軸：患者数